

第4回羽幌町離島振興計画策定住民委員会 会議録

- 1 開催日時 平成25年1月29日(火) 15:00~16:30
- 2 開催場所 焼尻総合研修センター 和室
- 3 出席委員及び欠席委員の氏名
 - (1) 出席委員：松森 二美子、野上 正弘、万谷 美喜子、佐賀 大一、寺坂 國廣
大井 幸子、高松 亮輔
 - (2) 欠席委員：蝦名 修、宮崎 尚武
- 4 説明のため出席した事務局職員の氏名
総務課長補佐 酒井 峰高、政策推進係長 熊谷 裕治、政策推進係主事 廣谷 将大
- 5 会議の公開、非公開又は一部公開の別 公開とする
- 6 議題及び議事の要旨
 - (1) 議 題 ①羽幌町離島振興計画(素案)について
②答申(案)について
 - (2) 議事要旨
 - 委員長よりあいさつ
今回の会議は、前回の住民委員会での意見・要望等を集約した総括表の内容を踏まえ、素案を朱字で修正しており、それに対しての会議となり中身の濃いものになると思う。2月20日に議会での審議もあるとのこと。
 - 事務局より素案の修正点について説明。
委員：総括表の32番の回答で、焼尻島には地域に高校が無いことから、羽幌高校に進学する場合の支援を出来ないかという意見を言ったのに対し、回答が少し違うのでなはいか。
事務局：再度、担当課に確認する。

委員：先日、新聞で天売・焼尻の簡易水道料金が、道内で2番目に高いという記事が載っていたがどうなのか？
事務局：簡易水道料金としては道内で2番目だが、市街地と比較すると天売・焼尻島の簡易水道料金の方が安い。

委員：高速船の料金が安い。
委員：高速船とフェリーの料金を一本化して欲しい。

事務局：現在、各関係機関で構成する航路協議会を立ち上げ、運賃体制などの検討を行っている。料金設定については、赤字路線ということもあり、国の承認も必要になるが、単純に料金を下げると赤字が増えるかもしれないし、観光客の増加に繋がる可能性もあり、そのバランスについても協議されている。

委員：最終的に料金を決めるのはフェリーなのか。

事務局：そのとおり。

委員：観光シーズンで観光客の入込が多い時期に値上げするというのはどうなのか？沿海フェリーにも企業努力をして欲しい。町は、航路運営に補助金を出しているのだから、料金設定に意見を出せるようにならないのか。

委員：フェリー料金は高いのか？生活用品については高いと思うが。そもそも観光客が少ないのは島に魅力が無いから増えないのであって、フェリー料金が高いから観光客が来ないのとは違うのではないか。

委員：協会でもイベントなどの色々な取組を行っている。

委員：実際、旅館に観光ノートを置いており、観光客が色々なことを記入して行くが、その中で「フェリー料金がもっと安ければまた来たい。」という様な意見がよく目に付く。

委員：委員の言う通り、天売では旅館やフェリーターミナルにも観光ノートを置いているが、「フェリー料金を安くして欲しい。」という意見は多い。

委員：来年度の事業で、6月にフェリー料金の割引を実施するという記事が「議会だより」に載っていた。今度の高速船の料金はどうなるのか。

事務局：基本的に料金は変わらない。

委員：新しい高速船もフェリーも船の形状が建造前と比べてほとんど変わっていない。船の形状を変えるようリニューアルをしても良いと思う。

委員：総括表の 25 番の回答で、特老の定員を増やすと社会保障費が増えるのは分かるが、65 歳以上が支払う介護保険料が増えるとあるが、実際に保険料が増えるのか？

事務局：利用者が増えることで支出が増えるので、保険料が増えるしくみになっている。

委員：特老の順番待ちはかなりいるが、実際には今すぐ入る必要が無くても申請だけしていて、必要になったときに入所しようと考えている人もかなりいるため、それほど急を要する状況ではない。どうしてもすぐに入る必要がある人は、申請の順番を度外視して入所させるケースもある。最近では苫前町の施設に入所する人も居るし、民間の萌を利用する人も居る。

委員：総括表の48番の回答で、島民を優先というのは分かるが、特に理由がある場合などのしぼりがキツイと思う。例えば、小中学生や高校生の合宿などを低価格の宿泊料金で宿泊出来るようにすれば、大人になった時に島での体験をもとに、再び来島する機会もあるのではないか。

委員：旅館を圧迫することにならないのか？

委員：旅館では、合宿の子ども達を通常の宿泊料金で宿泊させる訳にも行かないので、影響はそれほど無いと思う。

委員：3～4人と利用人数が少ない場合でも、柔軟に利用していれば研修センターの利用実績に繋がると思う。

事務局：研修センターの維持管理を行う上で、利用実績があった方が良いので利用して欲しい。

委員：素案の14Pの施策5で、就学資金の貸し付けとあるが、利子も含めて返済しなければならないのか？

事務局：町内の医療機関での勤務が、一定年数を過ぎれば返済免除となる。

委員：実際に看護師が足りなくて困っている状況と聞く。

委員：ふれあいトークに参加して町長と話をしたいと思っているが、グループを作る必要があり5人以上でなければならないが、興味のある人を集めようにも人数が集まらない。例えば、焼尻島内で10人集めて羽幌に泊まるよりも、町長に焼尻島に来て頂いた方がお金もかからなくて良い。

事務局：町長に話があるのであれば、ふれあいトークに限らず、平日に役場に来て直接話をすることも可能。ただし、町長も何かと多忙なので直接町長に掛け合うのではなく、先に総務課に相談してもらえれば町長の日程を確認して取り次ぐことも可能。事前に電話等で確認して頂いた方が良いと思う。

委員：2月20日に議会を予定しているということなので、その辺の説明を課長補佐からお願いしたい。

事務局：2月20日に議会総務常任委員会で離島振興計画に関する説明を行う予定であり、議会での意見を踏まえて素案を修正するので、委員会後に第5回目の住民委員会で内容を説明して、最終的な答申としたい。住民委員会は、2月下旬に開催予定。改めて日程調整と通知をする。

○閉会